

肩関節脱臼修復術入院診療計画表

様

状況に応じて予定が変更になる場合があります。
ご不明な点はおたずねください。

術後3週で装具除去になりますが、個人差があります。
手術後、装具使用期間をお話します。

	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
	入院日	手術前日	当日 手術前	手術後 (ICU)	1日目	2日目	3日目	~10日頃	()週目	()週目	()週目
目標	入院の説明がわかる	手術を受ける準備ができる		痛みのコントロールができる 固定肢位の必要性を理解し守ることができる					臥位で前方拳上 術前80%以上	座位で前方拳上 術前80%以上	洗面、更衣入浴 が自分ででき、 退院の準備ができる
食事	食べられない物や希望があれば、お知らせください。	夜9時以降、絶飲食	絶飲食 飲んだり食べたり できません	医師の指示があるまで 絶飲食	医師の指示により 飲食開始 (きき手が手術の時は オニギリ食になります)						
安静 リハビリ	制限はありません	制限はありません	なるべく病室にいて下さい	肩から腕は装具で固定 されています。腕は自分 では動かさないで下さい 指は動かしても結構です 手術後は許可があるまで 起き上がったりしないで ください。	医師の指示により歩行 できます。 コンニャクボールで時々 手の握り運動をしましょう。 病室では1日3回、装具 から腕を出し、肘の屈伸 運動をします。 (看護婦が介助します) まだ自分では腕を動か さないでください。			リハビリ室でリハビリを おこないます。	装具除去 自分で動か すりハビリ が開始にな ります。		
清潔		入浴かシャワー 手足の爪を切りましょう マニキュアをしている方 はとって下さい。			体を拭きます。(抜糸まで連日。土、日はどちらか 朝、夕、洗面タオルをお渡しします。(装具除去ま			抜糸翌日~ シャワー浴 月、火、木、 看護婦介助			
排泄		午後、浣腸をします		手術中に尿の管が 入ります。	朝、尿の管を抜きます。						
点滴 内服	現在内服中のすべての 薬を確認させていただきます。 薬の種類により中止す る場合があります。 抗生剤テストをします	眠れない時は早めにお知 らせください。 指示により、眠剤をお渡 します。	9時~10時頃、点滴開始 (明朝まで続行します) 指示があるときのみ、内服薬 を飲みます。 化膿止めの点滴をします 《術前》	術後の痛み 注射、座薬、内服など状況に応じて 痛み止めを使用します。 常用薬は医師の指示により開始となります。 《夕》》		《月》	《朝》	《夕》			
検査					採血		採血	必要に応じて採血があります			
処置			剃毛		必要に応じてガーゼを交換します		抜糸				
説明	手術の説明があります (医師、看護婦) 新しい薬が処方された 時は、服薬指導があり ます。(薬剤師) 禁煙してください。	麻酔科医師の診察があり ます。 9時~10時頃、訪室 します。病室にいてくださ い。	入れ歯、眼鏡、コンタクト、 時計、ヘアピン、ピアス、 ネックレス、かつら等は はずして下さい。 下着を取り、T字帯と術衣 をつけて、輸送車で3階の 手術室へ行きます。	家族の方は、手術後、 医師から説明があります 2階家族休憩室でお待ち ください。 手術後はICUに入室し ます。	朝10時頃、A5病棟に戻 ります。			装具使用中の注意 ・自分で肩を動かしたり、腕を下げた すると縫合した腱に負担がかかりま 肩は自分で動かさないで下さい。 ・風呂や着替えの時は、看護婦が腕を ささえますので、力を抜いてくださ い。		退院前に生活の注意点や、 次回の外来診察について お話します。	

退院おめでとうございます

手術当日は、正午までに家族の方の来院が必要です。

肩関節脱臼修復術入院診療計画表

主治医()
看護師()

患者氏名 _____
代理人氏名 _____ (続柄)

術後3週で装具除去になりますが、個人差があります。
手術後、装具使用期間をお話します。

状況に応じて予定が変更になる場合があります。
ご不明な点はおたずねください。

	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	退院後		
	入院日	手術前日	当日 手術前	手術後	1日目	2日目	3～5日目	7日目	2～3週間
目標	入院の説明がわかる	手術を受ける準備ができる	痛みのコントロールができる 固定肢位の必要性を理解し守ることができる						
食事	食べられない物や希望があれば、お知らせください。	夜9時以降、絶食	絶飲食。朝6時から、飲んだり食べたりできません	医師の指示があるまで絶飲食	医師の指示により朝食から飲食開始 (きき手が手術の時はオニギリ食になります)				
安静 リハビリ	制限はありません	制限はありません リハビリで肩の状態をみます。担当看護師が時間を伝えますのでリハビリ室へ行ってください。	なるべく病室にいて下さい	肩から腕は装具で固定されています。腕は自分では動かさないで下さい 指は動かしても結構です 手術後は許可があるまで起き上がったたりしないでください。	医師の指示により歩行できます。 コンニャクボールで少なくとも1日3回、10～20回ずつ手の握り運動をしましょう。 病室では1日3回ずつ、装具から肘から下の腕を出し、肘の屈伸運動をします。 まだ自分では腕を動かさないでください。 リハビリ室でリハビリをおこないます。		退院おめでとうございます		装具除去 自分で肩を動かすりハビリが、開始になります。
清潔		入浴がシャワー 手足の爪を切りましょう マニキュアをしている方はとって下さい。			体を拭きます。(3日間連日、日はどちらか1日) 朝・夕に洗面タオルを装具除去までお渡しします。	医師の許可ができれば入浴用の装具を付けてシャワー浴開始。 出来ない所は看護師がお手伝いします			
排泄				手術中に尿の管が入る場合があります。又は尿器を使います。	朝、尿の管を抜きます。				
点滴 内服	現在内服中のすべての薬を確認させていただきます。 薬の種類により中止する場合があります。	眠れない時は早めにお知らせください。 指示により、眠剤をお渡します。	9時～10時頃、麻酔科医師が、点滴開始。 (明朝まで続行します) 指示があるときのみ、内服薬を飲みます。 化膿止めの点滴をします (手術前に1回)	術後の痛み 注射、座薬、内服など状況に応じて痛み止めを使用します。 常用薬は医師の指示により開始となります。					
検査 処置		装具を合わせるため診察 します。	剃毛		採血			採血	創を見ます。
説明	手術の説明があります (医師、看護婦) 禁煙してください。	麻酔科医師の診察があります。 9時～10時頃、訪室 します。病室にいてください 手術前準備するもの T字帯 2枚 バスタオル 2枚	入れ歯、眼鏡、コンタクト、時計、ヘアピン、ピアス、ネックレス、かつら等ははずして下さい。 下着を取り、T字帯と術衣をつけて、輸送車で3階の手術室へ行きます。	手術後、家族の方へ、医師から説明があります。 A5病棟もしくは、お部屋にてお待ちください。		装具使用中の注意 ・自分で肩を動かしたり、腕を下げると縫合した腱に負担がかかりま 肩は自分で動かさないで下さい。 ・風呂や着替えの時は、看護婦が腕をささえますので、力を抜いてくださ	退院指導 ・次回外来受診日はきちんと守ってください。 ・退院時、予約票をお渡しします。 ・装具は医師の許可が出るまで外さないで下さい。 ・入浴時装具を、除去するまで、手術した肩は、動かさないで下さい。 ・シャワー時背部など出来ない所は無理せず手伝ってもらって下さい。 ・痛みは我慢せず、必要ならば薬を処方しますので教えて下さい。		

手術当日は、正午までに家族の方の来院が必要です。

済生会新潟第二病院 A5病棟

年 月 日